

I. 事業期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

II. 事業の成果

令和6年度については、下水道と水環境に関する情報や研究の発信による啓発事業として、官民連携手法であるウォーターPPPに関し、わが国の上下水道事業の現状、官民連携や広域化の取組み、今後の下水道事業における広域化や官民連携の想定される動きについて講演会を開催した。また、大阪市建設局とCWOが相互に連携して編纂する大阪市下水道事業誌について、CWOとともに原稿の執筆作業を行った。

下水道と水環境に関する関連団体等との連携・交流による啓発支援事業として、下水道は、都市の基盤施設として市民生活を支えるとともに、水環境の保全に大きな役割を担ってきたが、さらに清らかで豊かな水環境の創造に向けてより一層の事業を展開するためには市民の理解と支援がますます重要との認識のもと、市民啓発を目的に下水道市民講座の企画、運営を他団体と連携しながら実施した。その他、一般財団法人都市技術センターからの依頼により大阪市建設局主催の下水道河川工学研修へ講師派遣を行った。

また、当法人では定款第4条第3項に則り、個人または他団体（任意団体を含む）が当法人の活動趣旨と意を同じくする活動をするとき認められる場合においては、申請により、その活動に援助を行うことができることとし、活動援助に関する規定を定めている。令和6年度は、2団体（いずれも任意団体）に対し、活動支援を行った。

III. 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 下水道と水環境に関する情報や研究の発信による啓発事業

① 講演会

ウォーターPPPに関し、わが国の上下水道事業の経営・財務・運営体制等に関する制度や現状、官民連携や広域化の取組み、今後の下水道事業における広域化や官民連携の想定される動きについて講演会を開催した。

開催日時：令和6年6月4日

開催場所：CWO本社・WAKITA 堺筋本町ビル 大会議室（6階）

テーマ：ウォーターPPPとCWOの戦略

② 下水道事業誌の編纂

大阪市建設局は、大都市特有の下水道政策課題、下水道技術の進歩に関する知識集積と国内外に向けた情報発信を目的として大阪市下水道事業誌（第4巻）を編纂する事業にCWOと協力して着手することとなった。

NPO水滯は、CWO求めにより編纂作業に協力した。

大阪市下水道事業誌編纂委員会 令和6年7月1日

大阪市下水道事業誌編纂専門委員会 令和6年8月20日～令和7年3月26日
(計6回開催)

(2) 下水道と水環境に関する関連団体等との連携・交流による啓発支援事業

① CWO新規採用者研修

クリアウォーターOSAKA から2024年度の新規採用者に関し講義依頼があったため、3名の講師（管渠、設備、水質）を派遣した。

日時：令和6年4月2日、3日

②下水道市民講座

一般財団法人都市技術センターから、令和6年度の下水道市民講座に対して協力要請があり、「一般財団法人都市技術センターと特定非営利活動法人水滞の連携に関する協定書」第2条第1項に基づき、下水道市民講座の開催に協力した。

日時：令和6年11月19日

③大阪市建設局下水道河川工学研修

一般財団法人都市技術センターから「令和6年度下水道河川工学研修」への講師派遣依頼があったため、講師を派遣した。

日時：令和6年11月22日

(3)他団体等の活動に対する支援事業

令和6年度は2つの事業活動に援助を行った。

①旧NPO水澄の電子データ資料を保存・公開する活動

・援助内容：現在水滞が借り受けているサーバーの一部を当該団体に使用させることによって、援助を行った。

②「水環境探訪会」による、近隣に存在する水にかかわる事物を実際に踏査し、水環境に対する知識・理解を深める活動

・援助内容：

探訪先：東横堀川と橋（実施日：令和6年4月11日）

下見交通費及び郵送費、計2,009円を援助

探訪先：元茨木川緑地とネジリマンボ（実施日：令和6年11月14日）

下見交通費及び郵送費、計3,182円を援助

計 5,191円を援助

IV. 総会の開催状況

令和6年度通常総会

（開催日） 令和6年6月4日

（会員総数） 23名

（議 事） 令和5年度事業報告、令和5年度活動決算、令和6年度事業計画
令和6年度活動予算、役員の再任・退任・新任の件

V 理事会の開催状況

第1回理事会

（日 時） 令和6年5月21日 午前10時から午前12時00分

（出席理事） 4名 （理事総数：5名）

（議 事） 令和5年度事業報告・決算、令和6年度事業計画・予算
役員の再任・退任・新任、他

第2回理事会

（日 時） 令和6年6月12日 午後4時45分から午後5時00分

（出席理事） 5名 （理事総数：5名）

- (議 事) 理事長及び副理事長選定
- 第3回理事会
- (日 時) 令和6年9月3日 午後2時00分から午後5時00分
- (出席理事) 4名 (理事総数：4名)
- (議 事) 主たる事務所の移転
- 第4回理事会
- (日 時) 令和6年10月30日 午後1時30分から午後2時30分
- (出席理事) 4名 (理事総数：4名)
- (議 事) 大阪市下水道事業誌編纂に関する覚書及び作業に関する確認書
締結
- 第5回理事会
- (日 時) 令和7年3月19日 午前10時00分から午前12時00分
- (出席理事) 4名 (理事総数：4名)
- (議 事) 令和6年度事業報告(暫定)・決算(見込み)
令和7年度事業計画(暫定)・予算(見込み)

以 上

令和6年度 活動計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人 水澤
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
会員受取会費	48,000	48,000	
受取会費計			
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0		
施設等受入評価益	0		
受取寄付金計		0	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0		
受取助成金等計		0	
4. 事業収益			
下水道と水環境啓発事業	55,820	55,820	
事業収益計			
5. その他収益			
協力金	100,000		
受取利息	816		
雑収益	0		
その他収益計		100,816	
経常収益計			204,636
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会場費	0		
任意団体活動援助金	5,191		
資料費	0		
諸謝金（講師謝礼金）	31,500		
諸謝金（活動日当）	15,000		
旅費交通費	22,050		
通信費	28,813		
施設等評価費用	0		
減価償却費	0		
支払利息	0		
会報発行費	0		
雑費	3,009		
その他経費計	105,563		
事業費計		105,563	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
作業日当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	22,370		
旅費交通費	24,560		
資料作成費	0		
通信・備品費	7,412		
消耗品費	88,439		
減価償却費	0		
支払利息	0		
雑費	7,790		
その他経費計	150,571		
管理費計		150,571	
経常費用計			256,134
当期経常増減額			
III 経常外収益			
経常外収益計	0		0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0		0
税引前当期正味財産増減額	-51,498		
法人税、住民税、事業税及び源泉所得税	0		0
当期正味財産増減額	-51,498		-51,498
前期繰越正味財産額	5,892,024		5,892,024
次期繰越正味財産額	5,840,526		5,840,526

令和6年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 水滯

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金貯金	5,740,526		
未収金	100,000		
流動資産合計		5,840,526	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			5,840,526
II 負債の部			
1 流動負債			
未収金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,892,024	
当期正味財産減少額		51,498	
正味財産合計 (C)			5,840,526
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			5,840,526